

2012年1月10日

「環境」「教育」「人権」の分野で先駆的な活動をするNPOに合計300万円を助成

## 「日本興亜おもいやりプログラム」2011年度助成先決定

日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮雅也）は、毎年「日本興亜おもいやりプログラム」として、「環境」「教育」「人権」の3分野で先駆的な活動をしている団体の自立・自稼働を支援することで、非営利セクターの発展とともに健全な社会の発展に貢献することを目的に、寄付を行っています。この度、2011年度の助成先6団体を決定し、総額300万円の助成を行ないましたのでお知らせします。

なお、「日本興亜おもいやりプログラム」は、日本興亜損保と日本興亜おもいやり倶楽部\*が同額を拠出して寄付を行う制度で、2005年度の開始以降「日本興亜おもいやりプログラム」の支援額は、総額1,900万円（38団体）に達しました。

\*「日本興亜おもいやり倶楽部」とは、日本興亜保険グループの役職員有志を会員とするマッチングギフト制度です。会員が毎月の給与から拠出した金額に会社が同額を上乗せして寄付を行うなど、会員と会社の両者が一体となって社会貢献活動を行っています。

### ■ 助成の対象

下記の3分野のいずれかの活動をしており、かつ団体の自立・自稼働への高い意識を有する組織など。

#### 1) 環境

- ・ 地球温暖化防止、生物多様性の維持、森林保全等、環境保全に貢献する活動・研究

#### 2) 教育

- ・ 教育分野における課題の解決を目指した活動、先駆的、独創的な活動・研究
- ・ 既存の制度では支援、実施が困難な青少年に対する教育を目指した活動・研究

#### 3) 人権

- ・ 女性に関わる社会的課題の解決を目指した活動・研究
- ・ 女性の社会参画に関わる先駆的、独創的な活動・研究

### ■ 助成対象プロジェクト

- ・ 団体の自立・自稼働につながるプロジェクト
- ・ 今後2～3年の目標を実現するための、団体運営上の課題を解決するためのプロジェクト

### ■ 支援期間

- ・ 2012年1月1日～2012年12月31日までの1年間

<2011年度「日本興亜おもいやりプログラム」助成先>

分野	団体名	所在地	助成内容	助成金額
環境	未来につなげる・東海ネット 市民放射能測定センター	愛知県	市場流通食品放射能含有量調査および 放射能汚染地支援調査	50万円
	特定非営利活動法人 海の自然史研究所	沖縄県	海洋リテラシーキャンペーン推進プロジェクト	50万円
教育	特定非営利活動法人 アスイク	宮城県	被災した子どもと相対的貧困の子どもを 支援する「コミュニティ型学習支援センター」	50万円
	特定非営利活動法人 箕面こどもの森学園	大阪府	子どもの自主性を促進する教育の普及と 人材の養成	50万円
人権	特定非営利活動法人 女のスペース・にいがた	新潟県	第二ステップハウス設立プロジェクト	50万円
	特定非営利活動法人 サポートハウスじょむ	東京都	女性への安心・安全なスペース維持のための 組織向けサービスの開発など	50万円

以上

